

研究所図書室だより 2013年4月号



発行: 浦添市立教育研究所 TEL: 098-876-7522 FAX: 098-876-7222 MAIL: uraken5@urasoe.ed.jp (図書司書あて)



月刊誌4月号記事 PICK UP!!



『**授業力 & 学級統率力**』
学校のきまり &
授業ルール=黄金の法則



『**特別支援教育の
実践情報**』
はじめての特別支援
教育担当!
準備のための安心ガイド



『**月刊学校教育相談**』
第1回保護者会で担任と
保護者の関係づくりを

※その他の月刊誌については、研究所ホームページでも紹介しています。『切抜き速報教育版』、隔月誌『特別支援教育の実践情報』、週刊誌『教育資料』の記事については、随時ブログにて紹介予定です。

こんにちは、研究所図書室の知花です。

新年度が始まりました。新しい環境…新しい仲間…新しい本…たくさんの出会いの季節です。今年度も研究所図書室をよろしくお願いたします。

研究所図書室ってどんなところ？

浦添小学校の外階段を4階まで登っていただくと、そこに浦添市立教育研究所があります。事務室を過ぎ、廊下をつきあたりまで進んでいただくと、右側が研究所図書室です。

ここでは主に、**教育関連の図書資料の収集・貸出**をおこなっております。

2013年4月現在の蔵書数は、図書8,767冊、資料約6,730冊(28,570編)です。また、教育雑誌を12種、教育新聞を1種定期購読しています。

貸出冊数は、図書資料は5冊まで。雑誌については特に規定はありません。
(※バックナンバーのみ貸出可能)

貸出期間は2週間です。お電話をいただければ延長も可能です。

図書室利用時間は、

月・木→午前8時半～午後3時半

火・水・金→午前10時～午後5時

となっております。

変更があった場合は、研究所ホームページやAiponなどでお知らせいたします。

貸出カードの配布は5月からとなりますが、お気軽に足をお運びください。

新着図書のご案内 ※各文章は本文抜粋です。

☆『体当たり校長の学校づくり—8年間のニュースレター』横山芳春

「授業実践をとおして子どもの成長を願い、学校づくりに励んでいる沖縄県初の民間人出身小学校長の奮闘記録」

☆『沖縄子ども白書』

「放課後の子どもたちの居場所である学童保育所も、公立が多い本土とは異なり、八〇%以上が民間である。しかも本土の二倍以上の費用が必要になる。」

☆『子育てハッピーアドバイス 大好き!が伝わるほめ方・叱り方3～小学生編～』明橋大二

「小学生の心の世界って、どういものんでしょう?小学校の6年間で、子どもの心はどのように発達し、変化していくのでしょうか?」

☆『「かくれんぼ」ができない子どもたち』杉本厚夫

「子どもは社会の鏡」だともいわれる。「かくれんぼ」ができないという現象は、(略)人間関係のあり方に問題が潜んでいるといえよう。」

今月も図書室だよりを読んでくださりありがとうございました。(知花)

この図書室だよりは、Microsoft Wordのテンプレート「ニュースレター」と、研究所ホームページで紹介されている素材サイトを利用してつくられています。(浦添市立教育研究所 HP→<http://urasoe.ed.jp/uraken/>)